BUFFALO

暗号化機能搭載 USB 接続ハードディスク

HD-PXU2 シリーズ

ユーザーズマニュアル

Q&A　インターネットで弊社製品の Q&A 情報を入手できます。
http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... ↘次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

・文中［ ］で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

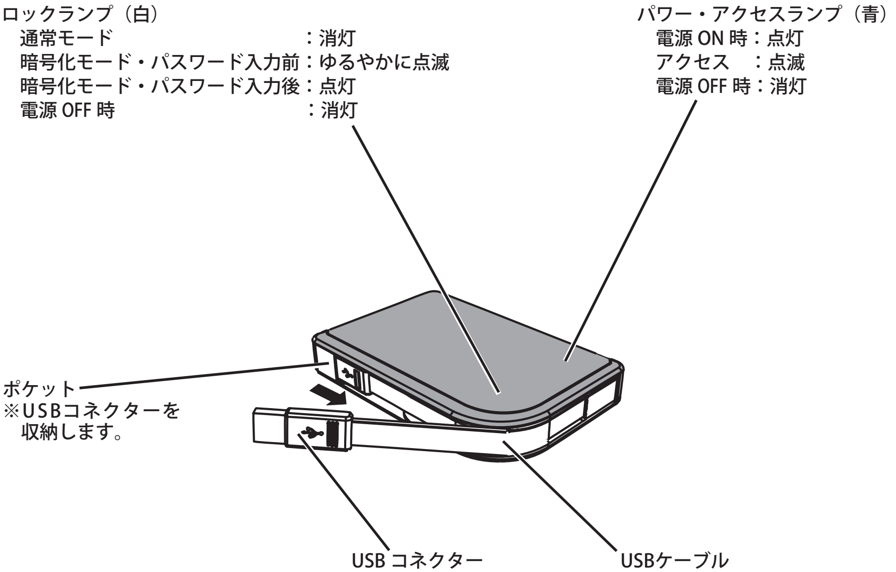
・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB = 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB = 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

目次

1 各部の名称

各部の名称を説明しています。

各部の名称



※USBケーブルは、本製品に装着されています。
※USBケーブル使用時は、矢印の方向にポケットから引き出してください。

2 使用上の注意

本製品の使用上の注意を説明します。

使用上の注意

> ⚠注意 **以下のことは絶対に行わないでください。行った場合、データが破損する恐れがあります。**
>
> **●仮想メモリーの保存先に本製品を設定すること。**
>
> **●本製品のアクセスしているときに以下のことを行うこと**
> - **USB ケーブルや電源ケーブルを抜くこと**
> - **パソコンの電源スイッチを OFF にすること**
> - **パソコン本体の省電力モード（スタンバイ、休止状態、スリープなど）に移行すること**
> - **ログオフ、ログオン、ユーザー切り替えをすること**

- Windows 2000 をお使いの場合は、パソコンをスタンバイや休止状態にしないでください。
本製品は、Windows 2000 のスタンバイや休止状態に対応しておりません。スタンバイや休止状態にすると、本製品のアイコンが表示されなくなることがあります。本製品のアイコンが表示されなくなった場合は、パソコンを再起動してください。

- お使いのパソコンによっては、パソコンの省電力モードから復帰した場合に遅延書き込みエラーが表示されることがあります。その場合は、パソコンを省電力モードにする前に、本製品を取り外してください。

- パソコンの電源を OFF にしても、本製品のパワー・アクセスランプが消灯しない場合は、本製品の USB ケーブルを取り外してください。パワー・アクセスランプが消灯しないと、本製品のロックがかかりません。

- 出荷時は、暗号化機能（暗号化モード）が無効です。暗号化モードに変更した場合、パスワードを入力して認証に成功すると、本製品が利用できるようになります。

- 暗号化モードに変更した場合、パスワードを忘れてしまうと本製品に記録されたデータを取り出せなくなりますので、決して忘れないようにしてください。

- 暗号化モードに変更した状態で、Macintosh では本製品を使用できません。Macintosh でお使いになる場合は、暗号化モードを解除してください。

- パスワードは厳重に管理し、他人に知られないようにしてください。

- 本製品を初めて接続した場合、本製品のパワー・アクセスランプが点灯するまでに 20 秒程度かかることがあります。

次のページへ続く

● **FAT32 形式のハードディスクに保存できる 1 ファイルの最大容量は 4GB です。**
本製品は FAT32 形式でフォーマットされているため、1 ファイルの最大容量が 4GB となります。NTFS 形式や Mac OS 拡張フォーマット形式で本製品をフォーマット（初期化）すれば 1 ファイルが 4GB 以上のファイルでも保存できるようになります。

● **本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前にフォーマットしてください。**

● **本製品を接続した状態で Mac OS を起動すると、認識しない場合があります。その場合は、USB ケーブルを一度取り外し、数秒待ってから再接続してください。**

● **Windows 2000 を使用している場合、セットアップ中に［新しいハードウェアの検出ウィザード］が表示されることがあります。この場合は、ウィザード画面の［完了］をクリックしてください。「このデバイス用のソフトウェアはインストールされましたが、正しく動作しない可能性があります。」と表示されますが、本製品は正常に動作します。**

● **お使いのパソコンによっては、本製品を接続したままパソコンを起動すると、Windows が起動しないことがあります。この場合は、Windows の起動後に本製品を接続してください。また、本製品を接続したままパソコンの電源を ON/OFF する場合は、パソコンのマニュアルを参照して、BIOS のブート設定を内蔵ハードディスクから起動する順序に変更してください。**

● **本製品はホットプラグに対応しています。**
本製品やパソコンの電源スイッチが ON のときでも USB ケーブルを抜き差しできます。ただし、必ず定められた手順に従って取り外してください。【マニュアル「 はじめにお読みください 」】

⚠注意 **本製品にアクセスしているとき（パワー・アクセスランプが点滅しているとき）は、絶対に USB ケーブルを抜かないでください。本製品に記録されたデータが破損する恐れがあります。**

● **複数の USB 機器と併用したいときは、弊社製 USB ハブ（別売）などを使用してください。**

● **パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。**

● **本製品から OS を起動することはできません。**

● **本製品に物を立てかけないでください。**
故障の原因となる恐れがあります。

● **Windows Vista/XP 搭載のパソコンで使用する場合、本製品を USB1.1 準拠の USB コネクターに接続すると、「 高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。（以下略）」と表示されます。そのまま使用する場合は、[×] をクリックしてください。**

● **本製品の動作時 、特に起動時やアクセス時などに音がすることがありますが 、異常ではありません 。**

● **Windows 2000 では、パスワード入力後に「安全な取り外しの警告 」が一瞬表示されますが、正常に動作しています。**

次のページへ続く

● 本製品のドライバーがインストールされると、［デバイス マネージャ］（※）に次のデバイスが追加されます。

※［デバイス マネージャ］は次の方法で表示できます。

Windows Vista ....［スタート］をクリック→［コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリック→［デバイスマネージャ］をクリック

Windows XP..................................［スタート］をクリック→［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

Windows 2000 ....［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

使用 OS	追加場所	追加デバイス名
Windows Vista	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO HD-PXU2 USB Device
	DVD/CD-ROM ドライブ	BUFFALO Virtual Cdrom USB Device
Windows XP/2000	USB コントローラ	USB 大容量記憶装置デバイス
	ディスクドライブ	BUFFALO HD-PXU2 USB Device
	DVD/CD-ROM ドライブ	BUFFALO Virtual Cdrom USB Device

認証後にドライブをロックするには

暗号化モードでお使いの場合、以下のことを行うと本製品がロックされます。OS によってロックされる状況が異なりますので、ご注意ください。

	Windows Vista/XP	Windows 2000	Mac OS
SecureLock Manager Easy（※）	◎	◎	暗号化モードに対応していません
シャットダウン	◎	◎	
再起動	◎	◎	
本製品の取り外し	◎	◎	
スタンバイ	◎	×	
休止	◎	×	
ログオフ	−	−	
ユーザー切替	−	−	

※付属ソフトウェア「SecureLock Manager Easy」を使ってロックすることができます。
◎：ロックされます。
−：ロックされません。
×：非対応です。

●ログオフやユーザー切替では、ロックされません。
一度、本製品をパソコンから取り外してください。

● Windows 2000 をお使いの場合は、スタンバイや休止状態にしないでください。
Windows 2000 でスタンバイや休止状態にすると、本製品のアイコンが表示されなくなることがあります。その場合は、パソコンを再起動してください。

● Mac OS は、暗号化モードに対応していません。

3 パスワードを忘れたときは（Windows のみ）

本製品のパスワードを忘れてしまった場合に、本製品を出荷時の状態に戻して再度ご使用いただけるようにする手順を説明します。
メモ Macintosh では本製品を出荷時の状態に戻せません。

パスワードを忘れたときは（出荷時に戻す）

パスワードを忘れてしまって、どうしても思い出せない場合は、本製品を出荷時に戻してください。出荷時に戻すと、本製品に保存されているデータとパスワードをすべて削除します。本製品に保存されている MozillaFirefox と MozillaThunderbird の設定データ、保存データも出荷時状態に戻ります。

> ⚠注意 **出荷時に戻すと、本製品はFAT32形式でフォーマットされ、本製品に保存されたデータが全て削除されます。出荷時に戻すとデータを取り出せませんので、ご注意ください。また、4GB 以上のファイルを本製品に保存する場合は、出荷時に戻した後に本製品を NTFS 形式や Mac OS 拡張形式でフォーマットしてください。**

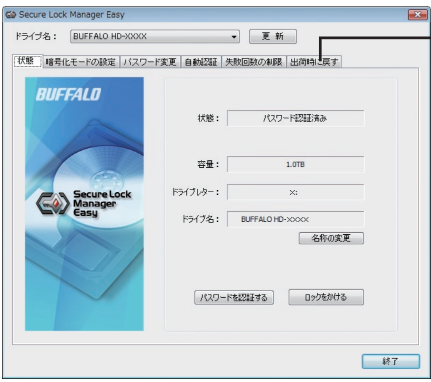
1 **本製品をパソコンに接続します。**

パスワード認証の画面が表示された場合は、画面を閉じてください。
Windows Vista の場合、自動再生の画面が表示されることがあります。その場合も、画面を閉じてください。

2 **[スタート] ー [（すべての）プログラム] ー [BUFFALO] ー [SecureLock Manager Easy] ー [SecureLock Manager Easy] をクリックします。**

SecureLock Manager Easy が起動します。

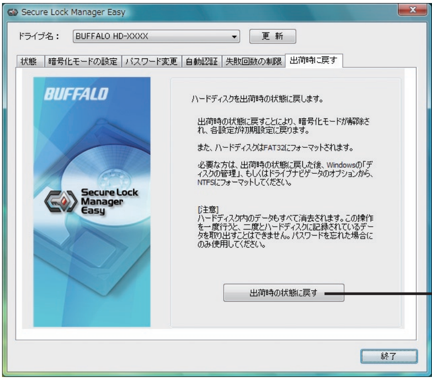
3



［出荷時に戻す］をクリックします。

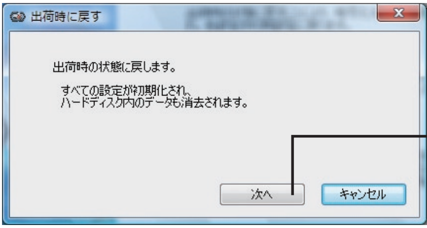
次のページへ続く

4



[出荷時の状態に戻す] をクリックします。

5



[次へ] をクリックします。

以降は、画面の指示に従ってください。

上記の操作を行うと、本製品に保存されていたデータは全て消去されます。保存されていたデータは取り出しできなくなりますので、ご注意ください。

6 **「ハードディスクを出荷時の状態に戻しました」と表示されたら、[OK] をクリックしてください。**

以上で完了です。しばらくすると、本製品が認識されます。認識されないときは、本製品を一旦取り外し、再度接続してください。

4 付属ソフトウェアについて（Windows のみ）

付属のソフトウェアの概要とお問合せ先をご案内します。

Windows Vista/XP/2000 用のソフトウェアについての説明を記載しています（ソフトウェアによっては対応していない OS もあります）。
Macintosh ではお使いになれませんのでご注意ください。

付属ソフトウェアの概要 / お問合せ

モバイルランチャー

MozillaFirefox や MozillaThunderbird を、本製品から起動するためのソフトウェアです。

● 使いかた

マニュアル「はじめにお読みください」をご覧ください。

● 制限事項

モバイルランチャーのメニューから [設定を変更する] を選択した場合､「製品を接続した時に､ハードディスクの自動再生ウィンドウをキャンセルする。」機能は､本製品では使用できません。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

MozillaFirefox

インターネットのホームページを見るための Web ブラウザです。ソフトウェアは、本製品に保存されているため、パソコンにインストールすることなく起動できます。

※ P13 の「MozillaFirefox、MozillaThunderbird の注意」もご覧ください。

● 使いかた

以下のホームページをご覧ください。
http://www.mozilla-japan.org/

「MozillaFirefox」に関するお問合せ先は、以下のホームページをご覧ください。

※株式会社バッファローでは、「MozillaFirefox」に関するお問合せは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

http://www.mozilla-japan.org/

MozillaThunderbird

メールソフトウェアです。ソフトウェアは、本製品にインストールされているため、パソコンにインストールする必要がありません。また、受信したメールなども本製品に保存しますので、本製品ともにメールの設定や受信データなども持ち運べます。

※ P13 の「MozillaFirefox、MozillaThunderbird の注意」もご覧ください。

● 使いかた

以下のホームページをご覧ください。
http://www.mozilla-japan.org/

「MozillaThunderbird」に関するお問合せ先は、以下のホームページをご覧ください。

※株式会社バッファローでは、「MozillaThunderbird」に関するお問合せは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

http://www.mozilla-japan.org/

Picasa（Windows Vista/XP のみ）

画像編集ソフトウェアです。パソコンに保存されている写真などの画像ファイルを整理、編集を行えます。また、画像ファイルからスライドショーを作成することもできます。

● 使いかた

Picasa のヘルプを参照してください。Picasa のヘルプは、Picasa 起動後に［ヘルプ］→［ヘルプの内容と索引］をクリックします。なお、ヘルプを表示するには、インターネットに接続している必要があります。

● 制限事項

写真データの共有や画像のメール送信などを行うには、インターネットに接続している必要があります。

「Picasa」の操作方法や製品情報は、以下のホームページをご覧ください。

※株式会社バッファローでは、「Picasa」に関するお問合せは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

http://picasa.google.co.jp/support/

SecureLock Manager Easy

本製品の暗号化機能を有効にし、パスワードを設定したり、自動認証を追加したりすることができます。出荷時は暗号化モードに設定されていないため、このソフトウェアを使って暗号化モードに変更することをお勧めします。

● 使いかた

SecureLock Manager Easy のマニュアルを参照してください。SecureLock Manager Easy のマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

eco マネージャー

本製品を休止状態（※）にして消費電力を抑えることができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すれば、アクセスしないハードディスクの消費電力を抑えることができます。

※ eco マネージャーでの「休止状態」とは、このソフトウェアを使用してしてハードディスクの電源を OFF にしにした状態を指します。パソコン（Windows）の休止状態や、スタンバイ・ハイバネーション等の省電力状態とは異なります。休止状態では、パワー・アクセスランプは消灯しますが、コンピュータ (マイコンピュータ) にある本製品のアイコンは表示されたままです。

● 使いかた

eco マネージャ for HD のマニュアルを参照してください。eco マネージャ for HD のマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

簡単バックアップ

ファイル単位やフォルダー単位でのバックアップを行えるソフトウェアです。スケジュール起動で、決まった時間にバックアップすることも可能です。OS ごとバックアップすることはできませんので、ご注意ください。

● 使いかた

簡単バックアップのマニュアルを参照してください。簡単バックアップのマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

ウイルスバスター（体験版）（Windows Vista/XP のみ）

ウイルスに加えて新種のネットワークウイルスの検出や駆除、ハッカーからの攻撃を遮断する不正侵入検知機能などを備えたウイルス対策ソフトウェアです。体験版のため 90 日間のご利用となります。

● **使いかた**

ウイルスバスターのガイドブックを参照してください。ガイドブックは、ウイルスバスターのインストール時に起動するウィンドウから [ガイドブックを見る] をクリックすると表示されます。

ウイルスバスターのマニュアルを必ずお読みください

ウイルスバスターのマニュアルには、ウイルスバスターを使用するための注意事項やインストール方法が記載されています。ウイルスバスターを使用する前に必ずお読みください。

「ウイルスバスター」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問合せください。
※ 株式会社バッファローでは、「ウイルスバスター」に関するお問合せは受け付けておりておりておりません。あらかじめご了承ください。
お問合せ先：　トレンドマイクロ株式会社　営業代表窓口
TEL：03-5334-3650（音声メッセージが流れますので「1 番」をご選択ください。）
営業日：平日のみ　9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 18:00
　　　　なお、年末年始は休日となります、予めご了承ください。

付属ソフトウェアのインストール

付属ソフトウェアは、ドライブナビゲータ（本製品に収録されている「DriveNavi.exe」をダブルクリックしたときに表示されるメニュー）からインストールできます。以下の手順でインストールしてください。

※MozillaFirefoxやMozillaThunderbirdは、すでに本製品にインストールされています（ドライブナビゲータに表示されません）。MozillaFirefoxやMozillaThunderbirdの使いかたなどは、ソフトウェアの概要のページに記載のホームページやヘルプをご覧ください。

1 **本製品をパソコンに接続します。**

2 **コンピュータ（マイコンピュータ）にある「Utility_HD-PXU2」（　）を右クリックし、[開く] を選択します。**

3 **「DriveNavi.exe」（　）をダブルクリックします。**

ドライブナビゲータが起動します。

※ Windows Vista の場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

4 **[かんたんスタート] をクリックします。**

5 **[ソフトウェアの個別インストール] をクリックします。**

※ Picasa をインストールする場合は、[Picasa のインストール] をクリックしてください。

6 **インストールするソフトウェアを選択し、[インストールする] をクリックします。**

以降は、画面の指示に従ってインストールしてください。

5 MozillaFirefox、MozillaThunderbird の注意

MozillaFirefox や MozillaThunderbird を使用する際は、以下のことにご注意ください。

MozillaFirefox、MozillaThunderbird の注意

● **本製品のハードディスク内にある「DATA」フォルダー、「APP」フォルダー、「MobileLaunch.exe」、「MobileLaunch.ini」を削除・変更しないでください。**

このフォルダーには、MozillaFirefox や MozillaThunderbird のデータやソフトウェアのインストールファイルが保存されています。削除・変更した場合、データを読み出せなくなることがありますのでご注意ください。フォーマットする場合は、あらかじめパソコンなどにバックアップしてください。削除してしまった場合は、以下の手順で復元してください。

1 「Utility_HD-PXU2」（）内の「HDDBackup」フォルダーの中にある「MLbackup.exe」を「HD-PXU2」（）にコピーします。

2 コピーした「MLbackup.exe」をダブルクリックします。

削除したファイルが復元します。

※ Windows Vista の場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

3 コピーした「MLbackup.exe」を削除します。

以上で復元作業は完了です。

● **マスターパスワードを設定することをお勧めします。**

マスターパスワードを設定すると、MozillaFirefox で ID やパスワードなどの管理をするときや、MozillaThunderbired でメールの送受信するときなどにマスターパスワードが必要となり、セキュリティーを向上できます。マスターパスワードの設定は、以下の画面から行ってください。

MozillaFirefox： メニューバーの [ツール]-[オプション] を開く→ [セキュリティ] をクリックした画面から設定できます。

MozillaThunderbird： メニューバーの [ツール]-[オプション] を開く→［プライバシー］をクリック→ [パスワード] タブをクリックした画面で設定できます。

● **MozillaFirefox 終了時に履歴やキャッシュを消去することをお勧めします。**

履歴やキャッシュからホームページの閲覧履歴などを知られる恐れがあります。MozillaFirefox 終了時に履歴やキャッシュを消去するには、メニューバーから［ツール］－［オプション］を開く→［プライバシー］選択→プライバシー情報の「Firefox 終了時にプライバシー情報を消去する」にチェックをつけてください。Firefox 終了時に情報消去画面が表示されるようになりますので、画面にしたがって消去してください。

● 使いかたや設定方法は、以下のホームページをご覧ください。

株式会社バッファローでは、MozillaFirefox や MozillaThunderbird に関するお問合せを承っておりません。使いかたや設定方法は、以下のホームページをご覧ください。

http://www.mozilla-japan.org/

● 起動するときは､必ずマニュアル「はじめにお読みください」に記載の方法で行ってください。

本製品内の実行ファイルから直接起動すると、設定やメールデータ、ブックマークなどはパソコンに保存されます。

● 他のメールソフトウェア (Outlook Express など) や Web ブラウザー (InternetExplorer など) から設定やデータをインポート（移行）することができます。

設定やデータのインポート (移行) を行う場合、メニューバーの [ツール（ファイル）]-[設定とデータのインポート] から設定画面を起動し､画面に従ってインポートします｡なお､インポートに対応していないメールソフトウェアや Web ブラウザーもありますので、あらかじめご了承ください。

● ソフトウェアをアップデートするときは、以下の方法で行ってください。

メニューバーの [ヘルプ]-[ソフトウェアの更新] でバージョンアップの確認を行い､アップデートがある場合、アップデートを実行します。アップデートできない場合は、弊社ホームページ（http://buffalo.jp/download/driver/hd/hd-pxu2.html）に記載の方法でインストールしてください。

※アップデート完了後、再起動を促すメッセージが表示されますが、再起動しないください。再起動すると、メールの設定が反映されない場合があります。アップデート完了後は、一旦画面閉じた後､マニュアル「はじめにお読みください」に記載の方法で起動してください（再起動した場合でも、マニュアル「はじめにお読みください」に記載の方法で起動すればメールの設定が反映されます）。

6 仕様

仕様

※ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

<table>
<tr><td colspan="2">インターフェース</td><td>USB</td></tr>
<tr><td colspan="2">準拠規格</td><td>USB Specification Rev. 2.0</td></tr>
<tr><td colspan="2">コネクター</td><td>USB シリーズ Mini-B コネクター</td></tr>
<tr><td colspan="2">セクター容量</td><td>512Bytes</td></tr>
<tr><td colspan="2">シークタイム</td><td>最大 13msec</td></tr>
<tr><td colspan="2">転送速度（理論値）</td><td>最大 480Mbps（※ 1）</td></tr>
<tr><td colspan="2">出荷時フォーマット形式</td><td>FAT32(1 パーティション)
暗号化機能（暗号化モード）は無効（※ 2）</td></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法</td><td>134(D) × 90(H) × 20(W)mm（突起物含まず）</td></tr>
<tr><td colspan="2">消費電力</td><td>2.5W（リード / ライト時）</td></tr>
<tr><td colspan="2">電源</td><td>5V ± 5%</td></tr>
<tr><td rowspan="2">動作環境</td><td>温度</td><td>5 ～ 35℃</td></tr>
<tr><td>湿度</td><td>20 ～ 80%(結露なきこと)</td></tr>
<tr><td colspan="2">対応機種</td><td>USB コネクターを標準搭載する次のパソコン
・DOS/V 機（OADG 仕様）
・Apple Mac シリーズ（Intel プロセッサを搭載した機種）
弊社製 USB インターフェースを搭載した次のパソコン
・DOS/V 機 (OADG 仕様)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">対応 OS</td><td>DOS/V 機</td><td>Windows Vista/XP、Windows 2000 Service Pack3 以降</td></tr>
<tr><td>Macintosh</td><td>Mac OS X 10.4 以降（※ 2）</td></tr>
</table>

※ 1　本製品を、USB2.0 で規定されている HS モード（最大転送速度 480Mbps）で使用するには、弊社製 USB2.0 インターフェース（または USB2.0 に対応したパソコン本体）が必要です。

※ 2　暗号化機能（暗号化モード）を有効にした状態では、Macintosh で本製品は使用できません。

HD-PXU2 シリーズ ユーザーズマニュアル
2009 年 6 月 16 日 初版発行
発行　　株式会社バッファロー